

# 令和 5 年度 静岡市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告

令和 6 年 4 月

静岡市（清水地区）（静岡県）

○計画期間: 令和4年4月～令和9年3月(2年0月)

## I. 中心市街地全体に係る評価

### 1. 令和5年度終了時点(令和6年3月 31 日時点)の中心市街地の概況

本市では、令和 4 年度を始期とする「第 3 期静岡市中心市街地活性化基本計画」に基づき、静岡地区・清水地区の 2 地区に分けた計画の推進を進めている。清水地区では、観光客数、新規事業者数、中心市街地人口を 3 つの目標指標として掲げ、「いつでも活気に満ちあふれ、住む人、訪れる人をワクワクさせる中心市街地の実現」を目指している。

初年度である令和 4 年度は、新型コロナウイルスによる影響から徐々に回復の兆しが見られ、3 年ぶりの開催となった「清水七夕まつり」をはじめとする、各イベントが各地で数年ぶりに復活した。3 月には清水港日の出ふ頭での外国客船の受入も再開し、国内外からの観光客数の回復が見られた。

令和 5 年度は、ハード面では、日の出地区で「パークサイド整備事業」が竣工し、「清水駅東口ペDESTロリアンデッキ延伸事業」が着工するなど、商業機能や歩行空間などのまちの拡充が進められている。

目標指標の達成状況としては、「観光客数」が昨年値から 100 万人以上の増加となった。また、「新規事業者数」についても、今年度の増加幅は大きくなかったものの、累計値は基準値を超える結果となっている。

しかしながら、「中心市街地人口」については、元々減少を想定した目標設定にはなっているものの、減少幅が想定よりも大きい数値となった。こちらについては原因の把握に努めるとともに、人口増加の仕組みや新たなまちの魅力を創造する必要があると考えている。

### 【中心市街地の状況に関する基礎的なデータ】

#### (1) 居住地人口

(基準日：毎年度 9 月 30 日)

| (中心市街地<br>区域) | 令和 3 年度<br>(計画前年度) | 令和 4 年度<br>(1 年目) | 令和 5 年度<br>(2 年目) | 令和 6 年度<br>(3 年目) | 令和 7 年度<br>(4 年目) | 令和 8 年度<br>(5 年目) |
|---------------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 人口            | 5,691 人            | 5,608 人           | 5,449             | -                 | -                 | -                 |
| 人口増減数         | -                  | ▲55               | ▲159              | -                 | -                 | -                 |
| 自然増減数         | -                  | -                 | -                 | -                 | -                 | -                 |
| 社会増減数         | -                  | 静岡市は算出不可          |                   |                   |                   |                   |
| 転入者数          | -                  | -                 | -                 | -                 | -                 | -                 |

【清水地区】

| 項 目         | 令和2年<br>(基準年) | 令和3年         | 令和4年         | 令和5年             | 基準値と<br>の<br>比較(%) | 備 考                      |
|-------------|---------------|--------------|--------------|------------------|--------------------|--------------------------|
| 歩行者通行<br>量  | 933 人         | 926 人        | 1,008 人      | 4,006 人          | 429.3%             | 中心市街地の 16 地点             |
| 観光客数        | 290 万人/<br>年  | 377 万人/<br>年 | 492 万人/<br>年 | 595 万人/<br>年 ※暫定 | 205.1%             | 「観光交流客数調査」及び独自<br>調査     |
| 中心市街地<br>人口 | 5,808 人       | 5,691 人      | 5,608 人      | 5,449 人          | 93.8%              | 住民基本台帳                   |
| 地価          | 160 千円/<br>㎡  | 154 千円/<br>㎡ | 149 千円/<br>㎡ | 145 千円/<br>㎡     | 90.6%              | 中心市街地区域内の国交省<br>公示価格最高地点 |

## 2. 令和5年度の取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

今年度は清水港への外国客船の寄港が再開し、インバウンド事業が大きく回復した。今後、市の観光部局が実施していくインバウンド事業の動きに合わせて、協議会や民間事業者も連携していくよう勧めてほしい。まちづくり全体としても、市が進めるハード面の動きに対して、民間がソフト面で連携できるような仕組みづくりや周知を検討してほしい。

## II. 目標ごとのフォローアップ結果

### 1. 目標達成の見通し

| 目標                                                            | 目標指標               | 基準値          | 目標値                 | 最新値                  | 基準値から<br>の改善<br>状況 | 前回の<br>見通し | 今回の<br>見通し |
|---------------------------------------------------------------|--------------------|--------------|---------------------|----------------------|--------------------|------------|------------|
| 魅力的な人とお店が<br>出会い新たな価値を創造<br>するまちづくりによる商<br>業機能の向上<br>(訪れたい港町) | 新規事業<br>者数<br>(累計) | 14 件         | 38 件<br>(R8)<br>※累計 | 29 件<br>(R5)<br>※累計  | B                  | ①          | ①          |
| 人々が訪れてみたいと<br>憧れを抱く個性あるまち<br>づくりによるにぎわいの<br>創出<br>(にぎわいのある港町) | 観光客数               | 290 万<br>人/年 | 685 万<br>人/年        | 595 万<br>人/年<br>※暫定値 | B                  | ①          | ①          |
| 居心地が良く暮らし続け<br>られるまちづくりの推進<br>(住み続けたい港町)                      | 中心市街<br>地人口        | 5,808 人      | 5,496 人             | 5,449 人              | C                  | ②          | ②          |
| 共通目標                                                          | 歩行者通<br>行量         | 933 人        | 1,312 人             | 4,006 人              | A                  | ①          | ①          |

< 基準値からの改善状況 >

A : 目標達成、B : 基準値より改善、C : 基準値に及ばない

<目標達成に関する見通しの分類>

①目標達成が見込まれる ②目標達成が見込まれない

※関連する事業等の進捗状況が順調でない場合はそれぞれ1、2とする。

## 2. 目標達成見通しの理由

新規事業者数については、基準値である14件に対し、29件（令和2年度～令和5年度の累計）に順調に増加しているため、改善状況をB:基準値より改善、今回の見通しを①目標達成が見込まれるとした。

観光客数については、最新値は595万人という数値となり、基準値の292万人、令和4年度の492万人から大きく増加した。そのため改善状況をB:基準値より改善、今回の見通しを①目標達成が見込まれるとした。今後も各施設、各イベントの魅力を発信していくことで目標達成を見込んでいる。

中心市街地人口については、5年間の計画上で増加は想定しておらず、減少幅を少なくしていくことを目標として数値を設定している。その中で、令和5年度は基準値である5,808人に対して、5,449人という結果となった。減少幅が想定よりも大きく、目標値5,446人に大きく近づいてしまったため、C:基準値に及ばない、②目標達成が見込まれないとした。一方で、「移住・就職事業」、「移住支援センター運営事業」の成果は順調に推移している。今後は減少の原因を分析し人口増加に寄与するような取組を検討する必要がある。

歩行者通行量については、基準値である令和2年度の933人に対して、令和5年度の歩行者通行量は4,006人という結果となり大きく増加したため、A:目標達成、①目標達成が見込まれるとした。今年度の数値が例年に比べて大幅に増加した理由として、調査日にイベントが重なったことが1つの要因として考えられる。イベントでの一時的な来街者の増加を、平常時の来街に繋げることができるような取組を検討し、来年度以降の通行量の維持を見込む。

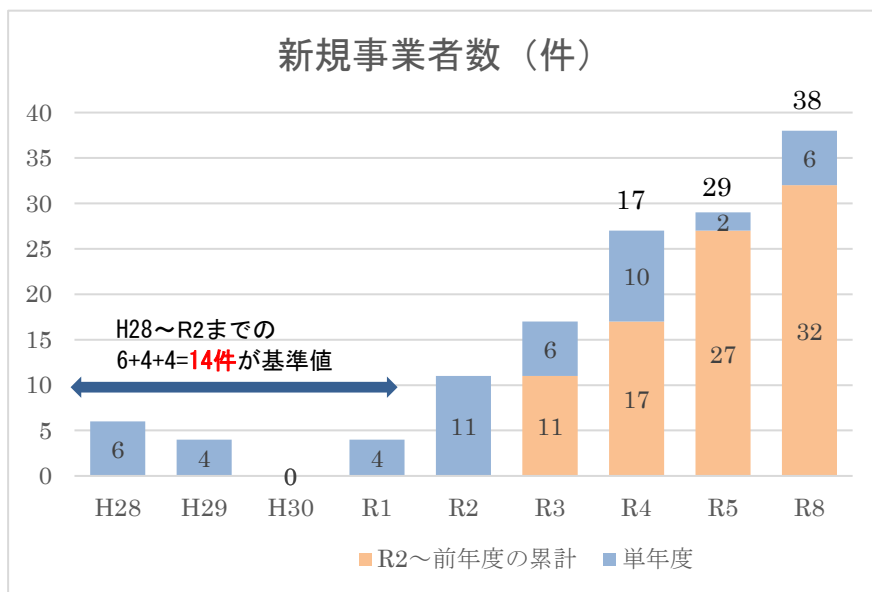
## 3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

前回から変更はない

#### 4. 目標指標ごとのフォローアップ結果

(1)「新規事業者数（累計）」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 70 参照

##### ●調査結果と分析



| 年          | (件)         |
|------------|-------------|
| H28<br>～R1 | 14<br>(基準値) |
| R3<br>※累計  | 17<br>(計画前) |
| R5<br>※累計  | 29<br>(最新値) |
| R8<br>※累計  | 38<br>(目標値) |

※調査方法：中心市街地内の主要な通りの店舗数を目視にて確認

※調査月：毎年1月

※調査主体：静岡市

※調査対象：清水駅前銀座商店街・清水中央銀座商店街・清水銀座商店会で各通りに面する建物で営業・運営している店舗・事業所

##### 〈分析内容〉

令和5年度は清水駅前銀座商店街で1件、清水銀座商店会で1件の計2件が新規出店し、最新値は29件（令和2年度～令和5年度累計）という結果となった。（仮称）空き店舗対策事業により、清水駅前銀座商店街に1件の出店を促すことができたが、昨年度に比べると、出店件数の伸びが鈍化している。

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①.（仮称）空き店舗対策事業（静岡市中心市街地活性化協議会、静岡市）

|                 |                                              |
|-----------------|----------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 令和4年～【実施中】                                   |
| 事業概要            | 商店街の空き店舗を活用して新規出店をする事業者への補助の実施               |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）<br>令和4年4月～令和9年3月          |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 【目標値】2件/年（チャレンジショップ出店事業補助金との合計）<br>【最新値】1件/年 |

|           |                                                                                                                                                |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業の今後について | 本事業の最新値は1件となり、②チャレンジショップ出店支援事業補助金の最新値と合わせると目標達成となった。今後も、①②の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である2件/年を達成し、令和8年度の目標値38件を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## ②. チャレンジショップ出店支援事業（静岡市）

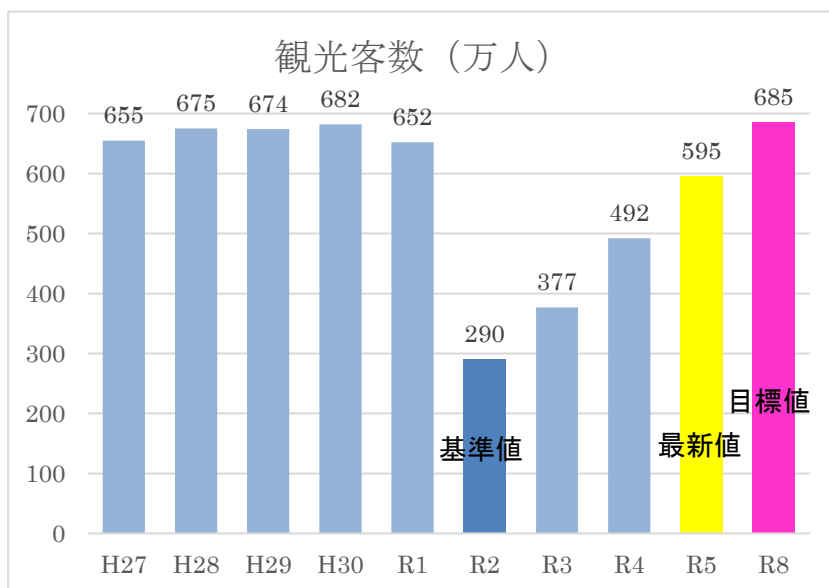
|                 |                                                                                                                                                                     |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 令和4年～【実施中】                                                                                                                                                          |
| 事業概要            | 大型商業施設等でのチャレンジショップの実施                                                                                                                                               |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）<br>令和4年4月～令和9年3月                                                                                                                                 |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 【目標値】2件/年（（仮称）空き店舗出店支援事業との合計）<br>【最新値】4件/年                                                                                                                          |
| 事業の今後について       | 本事業の最新値は4件となり目標達成という結果となった。令和5年11月にパークサイド整備事業が竣工し、大型商業施設における新規出店が促進されたと考える。今後①②の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である2件/年を達成し、令和8年度の目標値38件を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |

### ●目標達成の見通し及び今後の対策

令和5年度の新規事業者数は令和5年度で2件増加し、累計29件となった。今後は空き店舗関連事業や空き店舗を活用した遊び場等の取組が予定されており目標を達成する水準になると見込んでいる。今年度から清水地区の中心市街地に着任する地域おこし協力隊員と連携し、空き店舗の効果的な情報発信策を検討することで、新規出店を増加していく。

(1)「観光客数」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 71 参照

●調査結果と分析



| 年  | (万人)          |
|----|---------------|
| R2 | 290<br>(基準年値) |
| R3 | 377<br>(計画前)  |
| R5 | 595           |
| R8 | 685<br>(目標値)  |

※調査方法：各施設・イベント事業者へ文書照会を実施し、回答を集計

※調査月：毎年5～6月頃

※調査主体：静岡市

※調査対象：「観光交流客数調査」及び独自調査を基に、清水地区内の9施設及び8事業の利用者・参加者の合計により算出

〈分析内容〉

令和5年度の観光客数は基準値の290万人に対して595万人となったため、B基準値より改善と評価した。令和元年（コロナ前）は652万人であり、コロナ前と比較すると元の水準には戻っていない状況である。しかし、各施設・各イベントの来場者数も概ね順調に増加しており、全体としても昨年度に比べて100万人の回復が見られた。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. ウォーターフロント回遊性向上事業（静岡市）

|               |                                               |
|---------------|-----------------------------------------------|
| 事業実施期間        | 平成27年～【実施中】                                   |
| 事業概要          | 清水都心ウォーターフロントにおける人・自転車の動線検討、既存バス路線網検討、LRT導入検討 |
| 国の支援措置名及び支援期間 | 国の支援措置なし                                      |

|                 |                                                                                                                                              |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 本事業は、平成 27 年度からこれまでに LRT の導入検討や、交通環境の改善調査等を行ってきたが、今年度は事業の進捗がなかった。                                                                            |
| 事業の今後について       | ウォーターフロントの交通機能の充実、イベントや各施設の回遊性の向上に大きく寄与すると考えられる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |

## ②. 清水港客船誘致事業（静岡市）

|                 |                                                                                                                                                                                     |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成 2 年～【実施中】                                                                                                                                                                        |
| 事業概要            | 清水港への客船・帆船の誘致活動、寄港時の歓迎事業、調査研究事業、広報活動等                                                                                                                                               |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）<br>令和 4 年 4 月～令和 9 年 3 月                                                                                                                                         |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 令和 5 年度は約 80 隻程度の外国客船を誘致し、客船の入出港時には、花火の打ち上げや音楽演奏などの歓迎活動も行った。また、一部客船に対しては日の出頭・JR 清水駅・静岡鉄道新清水駅の 3 地点を周遊するシャトルバスの運営も行い、周辺の周遊促進に寄与した。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和 5 年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和 6 年度は年間約 100 隻程度の客船が来航するため、昨年よりもより一層観光客数の増加に寄与すると考えられる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。                              |

## ③. 静岡市清水文化会館マリナート運営事業（静岡市）

|                 |                                                                                                                     |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成 24 年～【実施中】                                                                                                       |
| 事業概要            | 静岡市清水文化会館マリナートの運営                                                                                                   |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 国の支援措置なし                                                                                                            |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 展示会やコンサート等を目的として来場していただき、清水地区を代表する文化施設として定着してきている。今後も多くの観光客に来場していただき、清水地区の来街者・観光客数の増加を見込む。令和 5 年度は年間約 41 万人の来館があった。 |

|           |                                                                                                                                      |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|           | ①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は595万人/年という結果となった。                                                                                       |
| 事業の今後について | 令和6年度は年間約100隻の客船が来航するため、清水区への来街者が増加すると考えられる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和8年度の目標値685万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |

④. 清水魚市場「河岸の市」運営事業（清水魚株式会社）

|                 |                                                                                                                                                          |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成13年度～【実施中】                                                                                                                                             |
| 事業概要            | 第1期計画で整備完了した「まぐろ館」を含む清水魚市場「河岸の市」の運営を行い、地域の観光機能を活かした活性化を牽引していく。                                                                                           |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 国の支援措置なし                                                                                                                                                 |
| 事業目標値・最新値及び達成状況 | 近年は休日を中心に多くの来場があり清水地区を代表する観光施設として定着してきている。今後も多くの観光客に来場していただき清水地区の来街者・観光客数の増加を見込む。令和5年度は年間約93万人の来館があった。<br>①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は595万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和6年度は年間約100隻の客船が来航するため、近年観光地として定着が見られる当施設は来館者のさらなる増加が見込まれる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和8年度の目標値685万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。     |

⑤. 次郎長生家運営事業（静岡市）

|                 |                                                                                                                  |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成25年～【実施中】                                                                                                      |
| 事業概要            | 清水次郎長（1820～1893年）が産湯で使った井戸等が当時のまま保存され、写真や資料なども展示されている生家の運営                                                       |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 観光客数                                                                                                             |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 清水区の地域資源である清水次郎長を活かした次郎長生家は清水地区を代表する観光施設として認識されており、現在も継続して運営されている。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は595万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和6年度は年間約100隻近くの客船が来航するため、清水区へ                                                                                   |

|                                      |                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| いて                                   | <p>の来街者が増加すると考えられる。清水次郎長は国内外を問わず来街者の興味を惹くコンテンツであるため、より一層の来街者が期待される。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。</p>                                |
| ⑥. 富士山コスプレ世界大会開催事業（富士山コスプレ世界大会実行委員会） |                                                                                                                                                                                                    |
| 事業実施期間                               | 平成 25 年～【実施中】                                                                                                                                                                                      |
| 事業概要                                 | 富士山コスプレ世界大会の開催（商店街を舞台としたコスプレイヤーの写真撮影会、コスプレ体験、コスプレランウェイ、痛車展示等）                                                                                                                                      |
| 国の支援措置名及び支援期間                        | 中心市街地活性化ソフト事業<br>令和 4 年 4 月～令和 9 年 3 月                                                                                                                                                             |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況                      | 本事業は、コスプレというコンテンツの活用により来街者の増加を見込んでいる。令和 5 年は 11 月 25 日、26 日に開催し、3 万 2 千人が来場した。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和 5 年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。                                                                   |
| 事業の今後について                            | 令和 6 年度は年間約 100 隻の客船が来航するため、国外から清水区への来街者が増加する。コスプレというコンテンツは国内外のどちらにも支持されるものであるため、さらなる観光客の増加が見込まれると考える。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |
| ⑦. 清水みなと祭り開催事業（清水みなと祭り実行委員会）         |                                                                                                                                                                                                    |
| 事業実施期間                               | 昭和 22 年～【実施中】                                                                                                                                                                                      |
| 事業概要                                 | 清水みなと祭りの開催（港かっぱれ総おどり、海上花火大会等）                                                                                                                                                                      |
| 国の支援措置名及び支援期間                        | 中心市街地活性化ソフト事業<br>令和 4 年 4 月～令和 9 年 3 月                                                                                                                                                             |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況                      | 清水区を代表する祭りとして古くから親しまれている清水みなと祭りは、イベント開催時に市内外からの来街者を見込んでいる。令和 5 年度は 8 月 5 日、6 日、7 日に開催し、44 万人の来場があった。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和 5 年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。                                             |
|                                      | 令和 6 年度は 4 月から年間約 100 隻の客船が来航するため、清水                                                                                                                                                               |

|  |                                                                                                                |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 区への来街者が増加すると考えられる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

⑧. 清水七夕まつり開催事業（清水七夕まつり実行委員会）

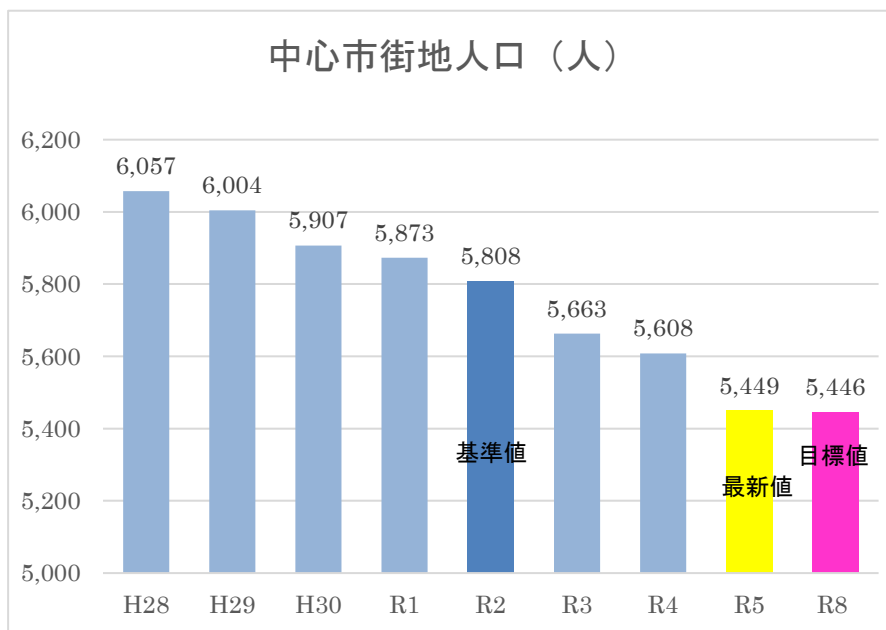
|                 |                                                                                                                                                                   |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 昭和 28 年～【実施中】                                                                                                                                                     |
| 事業概要            | 清水七夕まつりの開催（七夕竹飾りの展示、竹飾りコンテストの開催等）                                                                                                                                 |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業<br>令和 4 年 4 月～令和 9 年 3 月                                                                                                                            |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 清水区を代表する祭りとして古くから親しまれる清水七夕まつりは、イベント開催時に市内外からの来街者を見込んでいる。<br>令和 5 年度は 7 月 6 日、7 日、8 日、9 日の 4 日間開催し、約 36 万人が来場した。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和 5 年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和 6 年度は年間約 100 隻の客船が来航するため、清水区への来街者が増加すると考えられる。①～⑧の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和 8 年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。                      |

●目標達成の見通し及び今後の対策

令和 2 年度以降、順調に増加している。また、富士山コスプレ世界大会開催事業の来場者数や清水港への客船寄港数が大幅に増加するなど、県内外だけでなく国外からの誘客も進んでいる。また、今後「清水駅東口ペデストリアンデッキ延伸事業」が着工し、JR 清水駅周辺の歩道環境の利便性が向上することで、イベントや観光施設の周遊促進に寄与すると予見しており、目標達成を見込んでいる。引き続き、国内・国外の観光誘客や周遊促進を図ることで目標値達成の維持を目指していく。

(1)「中心市街地人口」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 72 参照

●調査結果と分析



| 年  | (人)             |
|----|-----------------|
| R2 | 5,808<br>(基準年値) |
| R3 | 5,691<br>(計画前)  |
| R5 | 5,449<br>(最新値)  |
| R8 | 5,496<br>(目標値)  |

※調査方法：住民基本台帳のデータから清水区内の中心市街地 25 地点の合計から算出

※調査月：毎年 9 月

※調査主体：静岡市

※調査対象：中心市街地

〈分析内容〉

中心市街地人口については、5 年間の計画上で増加は想定しておらず、減少幅を少なくしていくことを目標として数値を設定している。その中で、令和 5 年度は目標値である 5,496 人を下回る 5,449 人という結果となったため C: 基準値に及ばないとした。

中心市街地における、移住支援センター運営事業や静岡市移住・就職事業の計画に基づいた事業の進捗は順調であるが、市内全体の人口減少の要因が大きく、差し引きする中で全体としては中心市街地人口が基準値より下回ったものと考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 移住支援センター運営事業（静岡市）

|         |                        |
|---------|------------------------|
| 事業実施期間  | 平成 27 年～【実施中】          |
| 事業概要    | 静岡市移住支援センター（東京・有楽町）の運営 |
| 国の支援措置名 | 国の支援措置なし               |

|                 |                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 及び支援期間          |                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | <p>令和5年度最新値：利用者 106 人<math>\times 0.7 \times 0.25 = 18.55</math> 人<math>\div 18</math> 人</p> <p>本事業は首都圏から市内への移住・定住促進を目的に移住支援センターの運営を行っている。本事業では、1 年に 9.3 人の増加をみこんでいるが、今年度は目標を大幅に上回る 18 人の増加となった。しかし、令和5年度の中心市街地人口は策定時の想定よりも下回り、5,449 人という結果になった。</p> |
| 事業の今後について       | <p>令和5年度の最新値は目標を下回る結果となったが、本事業については順調な結果を残している。①②の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である 10 人/年を達成し、令和 8 年度の目標値である 5,496 人を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。</p>                                                                                               |

## ②. 静岡市移住・就職事業（静岡市）

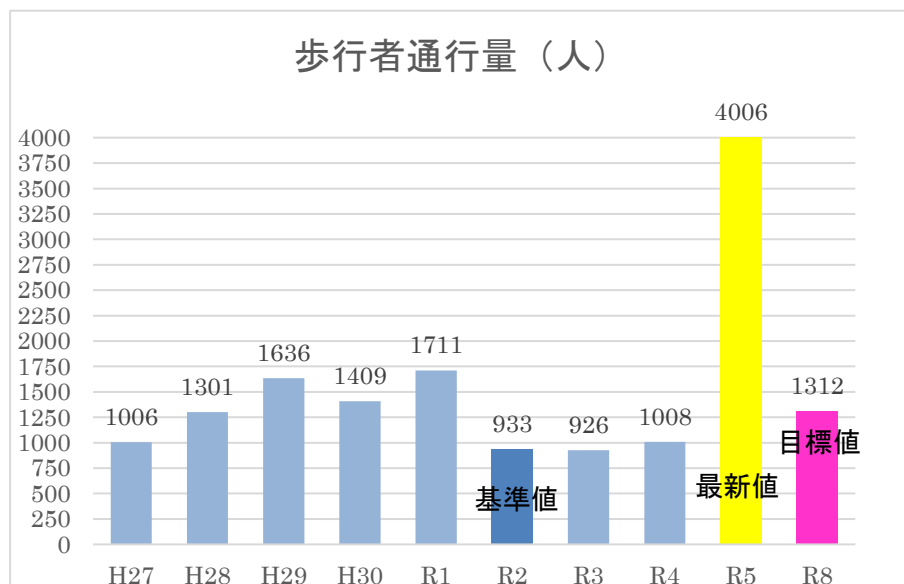
|                 |                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 令和2年～【実施中】                                                                                                                                                                                                                           |
| 事業概要            | 東京圏から静岡市に移住し、就業・起業する際の助成                                                                                                                                                                                                             |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 国の支援措置なし                                                                                                                                                                                                                             |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | <p>令和5年度最新値：補助金利用者 39 件人<math>\times 0.7 \times 0.25 = 6.8</math> 人</p> <p>本事業は市内への移住・定住促進を目的に市内への移住者が就業・企業をする際の助成を行っている。本事業では、1 年に 0.9 人の増加をみこんでいるが、今年度は目標を大幅に上回る 6.8 人の増加となった。しかし、令和5年度の中心市街地人口は策定時の想定よりも下回り、5,449 人という結果になった。</p> |
| 事業の今後について       | <p>令和5年度の目標値は未達成という結果となったが、本事業については順調な結果を残している。①②の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である 10 人/年を達成し、令和 8 年度の目標値である 5,496 人を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。</p>                                                                               |

## ●目標達成の見通し及び今後の対策

本指標は5年間の計画で増加は想定しておらず、減少幅を少なくしていくことを目的としている。令和5年度の最新値は策定時の想定を下回る 5,449 人という結果となった。しかし、目標達成に寄与する事業として挙げている、移住支援センター運営事業・静岡市移住・就職事業はどちらも目標を上回る順調な結果を残している。本市への移住者や移住希望者は増加していると考えられるので、今後、移住促進事業に合わせて中心市街地の居住機能を高める施策等を検討し、中心市街地人口の増加を図っていく。

(1)「歩行者通行量」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 73～P. 74 参照

●調査結果と分析



| 年  | (人)            |
|----|----------------|
| R2 | 933<br>(基準年値)  |
| R3 | 926            |
| R5 | 4,006          |
| R8 | 1,312<br>(目標値) |

※調査方法： 中心市街地内の 16 地点で、人が目視にて確認

※調 査 月： 毎年 11 月最終日曜日の 10 時～17 時

※調査主体： 静岡市中心市街地活性化協議会

※調査対象： 小学生以上の歩行者

〈調査地点〉



| No. | 調査地点名               | R1     | R2     | R3     | R4     | R5            | 前年度比  |
|-----|---------------------|--------|--------|--------|--------|---------------|-------|
| 1   | 清水駅西口               | 5,560  | 3,423  | 2,326  | 3,682  | <b>13,558</b> | 9,876 |
| 2   | 清水駅前交差点             | 761    | 547    | 466    | 691    | <b>837</b>    | 146   |
| 3   | 清水駅前銀座<br>・シーグランデ前  | 2,234  | 1,072  | 1,658  | 1,518  | <b>9,400</b>  | 7,882 |
| 4   | 清水駅前銀座<br>・清水ベイプラザ前 | 1,503  | 856    | 855    | 1,241  | <b>8,139</b>  | 6898  |
| 5   | 清水中央銀座<br>・蝶屋スタイル前  | 1,141  | 726    | 1,127  | 946    | <b>2,540</b>  | 1,594 |
| 6   | 清水銀座<br>・パルシティ前     | 458    | 466    | 602    | 489    | <b>868</b>    | 379   |
| 7   | 新清水駅                | 2,645  | 1,190  | 1,432  | 1,471  | <b>2,715</b>  | 1,244 |
| 8   | 相生町<br>・産業情報プラザ前    | 390    | 243    | 318    | 332    | <b>568</b>    | 236   |
| 9   | 清水港町<br>・サンライス前     | 1,560  | 558    | 340    | 479    | <b>1,293</b>  | 814   |
| 10  | 次郎長通り<br>・商店会事務所前   | 388    | 111    | 165    | 124    | <b>4,495</b>  | 4371  |
| 11  | 自転車道<br>・ドリプラ入口     | 5,641  | 1,442  | 1,955  | 1,964  | <b>5,202</b>  | 3,238 |
| 12  | 自転車道<br>・島崎町入口      | 665    | 368    | 492    | 402    | <b>969</b>    | 567   |
| 13  | 魚市場<br>・河岸の市前       | 484    | 207    | 741    | 505    | <b>230</b>    | -275  |
| 14  | 清水駅東口               | 2,163  | 2,372  | 1,291  | 1,131  | <b>11,030</b> | 9899  |
| 15  | JR真砂踏切              | 420    | 366    | 357    | 299    | <b>761</b>    | 462   |
| 16  | 歩行者デッキ<br>・マリナート前   | 1,365  | 988    | 704    | 863    | <b>1,502</b>  | 639   |
| 17  | 清水マリンビル前(R3～)       |        |        | 279    | 603    | <b>1,296</b>  | 693   |
|     | 合計                  | 27,378 | 14,935 | 15,108 | 16,740 | <b>65,403</b> |       |
|     | 主要16地点              |        |        | 14,829 | 16,137 | <b>64,107</b> |       |
|     | 主要16地点平均            | 1,711  | 933    | 926    | 1,008  | <b>4006</b>   |       |

#### 〈分析内容〉

令和5年度の最新値は 4,006 人/日と前年度から改善した。調査日が「富士山コスプレ世界大会」と同日になり、清水駅西口、清水駅東口、清水駅前銀座商店街の2地点など、会場付近の地点の歩行者数が大幅に増加した。年間を通して清水区中心市街地に位置する文化施設・商業施設等の来館者が昨年度より全地点微増していることから、通常時の歩行者通行量も微増していると推測される。清水魚市場河岸の市前は、12 時台、13 時台の歩行者が大きく減少しており、イベントが多数実施されたことにより、通常時に河岸の市に来街する人数が広く分散してしまったと考えられる。

## ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

### ①. (仮称) 空き店舗対策事業 (静岡市中心市街地活性化協議会、静岡市)

|                 |                                                                                                                                                 |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 令和4年～【実施中】                                                                                                                                      |
| 事業概要            | 商店街の空き店舗を活用して新規出店をする事業者への補助の実施                                                                                                                  |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業 (総務省)<br>令和4年4月～令和9年3月                                                                                                            |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 【目標値】2件/年 (チャレンジショップ出店事業補助金との合計)<br>【最新値】1件/年                                                                                                   |
| 事業の今後について       | 本事業の最新値は1件となり、②チャレンジショップ出店支援事業補助金の最新値と合わせると目標達成となった。今後も、①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である2件/年を達成し、令和8年度の目標値38件を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |

### ②. チャレンジショップ出店支援事業 (静岡市)

|                 |                                                                                                                                                                      |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 令和4年～【実施中】                                                                                                                                                           |
| 事業概要            | 大型商業施設等でのチャレンジショップの実施                                                                                                                                                |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業 (総務省)<br>令和4年4月～令和9年3月                                                                                                                                 |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 【目標値】2件/年 ((仮称) 空き店舗出店支援事業との合計)<br>【最新値】4件/年                                                                                                                         |
| 事業の今後について       | 本事業の最新値は4件となり目標達成という結果となった。令和5年11月にパークサイド整備事業が竣工し、大型商業施設における新規出店が促進されたと考える。今後①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である2件/年を達成し、令和8年度の目標値38件を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。 |

### ③清水港客船誘致事業 (静岡市)

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 事業実施期間 | 平成2年～【実施中】                            |
| 事業概要   | 清水港への客船・帆船の誘致活動、寄港時の歓迎事業、調査研究事業、広報活動等 |

|                 |                                                                                                                                                                                |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国の支援措置名及び支援期間   | 中心市街地活性化ソフト事業（総務省）<br>令和4年4月～令和9年3月                                                                                                                                            |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 令和5年度は約 80 隻程度の外国客船を誘致し、客船の入出港時には、花火の打ち上げや音楽演奏などの歓迎活動も行った。また、一部客船に対しては日の出ふ頭・JR 清水駅・静岡鉄道新清水駅の3地点を周遊するシャトルバスの運営も行い、周辺の周遊促進に寄与した。①～⑦の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和6年度は年間約 100 隻程度の客船が来航するため、昨年よりもより一層観光客数の増加に寄与すると考えられる。①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和8年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。                             |

④. 清水魚市場「河岸の市」運営事業（清水魚株式会社）

|                 |                                                                                                                                                              |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成 13 年度～【実施中】                                                                                                                                               |
| 事業概要            | 第1期計画で整備完了した「まぐろ館」を含む清水魚市場「河岸の市」の運営を行い、地域の観光機能を活かした活性化を牽引していく。                                                                                               |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 国の支援措置なし                                                                                                                                                     |
| 事業目標値・最新値及び達成状況 | 近年は休日を中心に多くの来場があり清水地区を代表する観光施設として定着してきている。今後も多くの観光客に来場していただき清水地区の来街者・観光客数の増加を見込む。令和5年度は年間約 93 万人の来館があった。<br>①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は 595 万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和6年度は年間約 100 隻の客船が来航するため、近年観光地として定着が見られる当施設は来館者のさらなる増加が見込まれる。①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和8年度の目標値 685 万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。     |

⑤. 清水七夕まつり開催事業（清水七夕まつり実行委員会）

|         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| 事業実施期間  | 昭和 28 年～【実施中】                     |
| 事業概要    | 清水七夕まつりの開催（七夕竹飾りの展示、竹飾りコンテストの開催等） |
| 国の支援措置名 | 中心市街地活性化ソフト事業                     |

|                 |                                                                                                                                                  |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 及び支援期間          | 令和4年4月～令和9年3月                                                                                                                                    |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 清水区を代表する祭りとして古くから親しまれる清水七夕まつりは、イベント開催時に市内外からの来街者を見込んでいる。<br>令和5年度は7月6日、7日、8日、9日の4日間開催し、約36万人が来場した。①～⑧の事業と連携した総体効果として、令和5年度の最新値は595万人/年という結果となった。 |
| 事業の今後について       | 令和6年度は年間約100隻の客船が来航するため、清水区への来街者が増加すると考えられる。①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、各年度の目標値を達成し、令和8年度の目標値685万人/年を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。             |

⑥. 移住支援センター運営事業（静岡市）

|                 |                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施期間          | 平成27年～【実施中】                                                                                                                                                                                                     |
| 事業概要            | 静岡市移住支援センター（東京・有楽町）の運営                                                                                                                                                                                          |
| 国の支援措置名及び支援期間   | 国の支援措置なし                                                                                                                                                                                                        |
| 事業目標値・最新値及び進捗状況 | 令和5年度最新値：利用者 106 人 $\times 0.7 \times 0.25 = 18.55$ 人 $\div 18$ 人<br>本事業は首都圏から市内への移住・定住促進を目的に移住支援センターの運営を行っている。本事業では、1年に9.3人の増加をみこんでいるが、今年度は目標を大幅に上回る18人の増加となった。しかし、令和5年度の中心市街地人口は策定時の想定よりも下回り、5,449人という結果になった。 |
| 事業の今後について       | 令和5年度の最新値は目標を下回る結果となったが、本事業については順調な結果を残している。①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である10人/年を達成し、令和8年度の目標値である5,496人を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。                                                                      |

⑦. 静岡市移住・就職事業（静岡市）

|               |                                                        |
|---------------|--------------------------------------------------------|
| 事業実施期間        | 令和2年～【実施中】                                             |
| 事業概要          | 東京圏から静岡市に移住し、就業・起業する際の助成                               |
| 国の支援措置名及び支援期間 | 国の支援措置なし                                               |
| 事業目標値・最新      | 令和5年度最新値：補助金利用者 39 件人 $\times 0.7 \times 0.25 = 6.8$ 人 |

|           |                                                                                                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 値及び進捗状況   | 本事業は市内への移住・定住促進を目的に市内への移住者が就業・企業をする際の助成を行っている。本事業では、1年に0.9人の増加をみこんでいるが、今年度は目標を大幅に上回る6.8人の増加となった。しかし、令和5年度の中心市街地人口は策定時の想定よりも下回り、5,449人という結果になった。 |
| 事業の今後について | 令和5年度の目標値は未達成という結果となったが、本事業については順調な結果を残している。①～⑦の取組を総合的・一体的に推進することで、目標値である10人/年を達成し、令和8年度の目標値である5,496人を達成できるよう、市及び中心市街地活性化協議会で事業を検討、実施していく。      |

**●目標達成の見通し及び今後の対策**  
 令和5年度は4,006人と前年度から改善した。同日に開催されたイベントの影響が大きい。今後は、清水駅清水港への客船寄港数が大幅に増加するなど、県内外だけでなく国外からの誘客も進んでいる。また、「清水駅東口ペデストリアンデッキ延伸事業」が着工し、今後、JR 清水駅周辺の通行利便性が向上する予定である。計画搭載事業を一体となって推進することで、目標の達成を見込んでいる。清水港に寄港する外国人観光客を含む、来街者が周遊するような導線を検討し、通常時の歩行者通行量の増加に繋げていく。